

科目名称：	ファッション・スタイリスト演習 I	
担当者名：	荒川 美恵子, 成瀬美子, 堀 一浩	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	8
授業の目的・テーマ		
生活に根ざした美術である衣服の製作を基本として、ファッションを中心とした幅広いライフスタイルの提案を行い、ジャンル・素材を横断しながら自己表現の基礎を確立する。		
授業の達成目標・到達目標		
を通じて生地やパターン、デザイン等ファッションの基礎を習得することを目的とする。衣服の製作だけでなく、アクセサリーの製作やブランド展開、ショップの提案なども行う。 ※地産業界や地域から依頼された課題を適宜取り入作品制作れていく。		

美術学科	ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与の方針)	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、主に基礎教育科目により、基礎知識を修め幅広い教養を身につけ、多様な文化や考えに対応できる。	
DP(2)	主に専門科目により、美術に関する理解を深め豊かな表現力を身につけ、社会の一員として貢献できる実践力を身につけている。	○
DP(3)	多様な社会に対応できるように、自己表現を深化させながらも他者の意見を尊重し、様々な表現を受け入れる豊かな人間性をもっている。	
DP(4)	様々な課題に取り組み、応用力と創造力を身につけて、その中から自己の個性を磨き表現できる。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	積極性・関心度	合計
美術DP(1)					0
美術DP(2)			60	40	100
美術DP(3)					0
美術DP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容 (内容・経験年数を記載)	
あり	《内容1》 荒川 美恵子/パターンナー、アパレルグレーダー、衣装制作、オーダーメイド制作	《経験年数1》 26年
	《内容2》 成瀬美子/デザイナー、パターンナー、衣装制作、オーダーメイド服仕立て	《経験年数2》 21年
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1週 ブラウス制作1/スカート制作1/外部機関と連携した課題解決型学習	次回制作(ブラウス/スカート)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第2週 ブラウス制作2/スカート制作1	次回制作(ブラウス/スカート)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第3週 ブラウス制作3/パーカー制作1	次回制作(ブラウス/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第4週 ブラウス制作4/パーカー制作2	次回制作(ブラウス/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第5週 パンツ制作1/パーカー制作3	次回制作(パンツ/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第6週 パンツ制作2/パーカー制作4	次回制作(パンツ/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第7週 パンツ制作3/パーカー制作5	次回制作(パンツ/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第8週 パンツ制作4/パーカー制作6	次回制作(パンツ/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第9週 ジャケット制作1/パーカー制作7	次回制作(ジャケット/パーカー)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第10週 ジャケット制作2/ワンピース制作1	次回制作(ジャケット/ワンピース)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第11週 ジャケット制作3/ワンピース制作2/ブランドイメージ制作	次回制作(ジャケット/ワンピース)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第12週 ジャケット制作4/ワンピース制作3/ブランドイメージ制作	次回制作(ジャケット/ワンピース)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第13週 ジャケット制作5/ワンピース制作4/ブランドイメージ制作	次回制作(ジャケット/ワンピース)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第14週 ジャケット制作5/ワンピース制作5/ブランドイメージ制作	次回制作(ジャケット/ワンピース)に関する工程をテキストで調べておく。	150分
第15週 自由制作デザイン/ワンピース制作6/制作を振り返り、ディスカッションをする。	自由制作のための調査、デザインを行っておく。	150分
<p>事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。 また、事前事後学修としては、調べた内容を小レポートにまとめておくこと。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。 課題作品の提出を原則とし、作品の評価(60%)、制作への積極性・関心度(40%)の総合評価</p>		
課題に対してのフィードバック		
学習成果をコメントシートでフィードバックする		
教科書・参考書		
<p>文化ファッション大系 服飾造形講座(4) スーツ・ベスト 改訂版・文化ファッション大系服飾造形講座(3) ブラウス・ワンピース</p>		